

# 第 5 回部会 発言要旨整理表

山梨県総合計画審議会

## 第5回部会 委員発言要旨

No.	発言要旨	部会	区分	頁等
<b>1 全体</b>				
1	「つくって」の文字表記は統一した方が良い。	基幹産業 発展	意見反映	全体
2	県民意識調査結果との整合性を再確認していただきたい。	基幹産業 発展	意見反映	全体
3	意見書の答申として、「欲しい」という言葉の表現を検討していただきたい。	まなび・ 子育て	意見反映	全体
4	交通環境や技術革新のスピードに行政組織が追いついていくため、10年後を見据え、部局横断的な研究会のようなものを検討していただきたい。	健やか・ 快適環境	参考意見	
<b>2 基幹産業発展部会</b>				
5	県外の学生だけを対象にするのではなく、「県内外の学生」に修正していただきたい。	基幹産業 発展	意見反映	P2 産業人材-6
6	若者のインターンシップと就職関係については「COC+の事業と連携して施策を進めていって欲しい」としていただきたい。	基幹産業 発展	意見反映	P2 産業人材-7
<b>3 地域産業元気部会</b>				
7	「海外における観光や県産品のPRの際には「富士山」を頭に付けたほうが認知度が高まる」という記載について、富士山といえば山梨をイメージづけできるような工夫をしていただきたい。	地域産業 元気	意見反映	P3 観光-4
8	地域限定通訳案内士について、「制度を長期的に維持発展させていくことが必要である」と修正していただきたい。	地域産業 元気	意見反映	P4 観光-8
9	「富士北麓ではルバーブ栽培を始めているが、地域の新たな特産品づくりについて、企業と協力して商品化するような取り組みについて支援して欲しい。」は、農業政策だと思うので、「ルバーブ栽培」のような固有品名でなく農産物などにしていただきたい。	安全安心	意見反映	P4 農業農村-3
10	移住を促進していく上では、空き家対策とともに遊休農地の活用という視点を取り入れる必要がある。	地域産業 元気	意見反映	P4 農業農村-6

## 第5回部会 委員発言要旨

No.	発言要旨	部会	区分	頁等
<b>4 まなび・子育て環境部会</b>				
11	行政と企業、各種団体などが一体となって、若者の結婚を支援する必要がある。	まなび・子育て	意見反映	P5 結婚出産-2
12	「農家のお嫁さん」の言い方を、六次産業化のビジネスと一緒にやりませんかという呼びかけの意味で、「アグリ・ビジネスパートナー」のように修正してはどうか。	まなび・子育て	意見反映	P5 結婚出産-3
13	避難所の運営方法や児童への防災教育は大切であるので、各地区の防災士協会との連携により防災訓練の向上に努める必要がある。	まなび・子育て	記載済み	P5 教育-2 P8 消防-3
14	SNSやインターネット上のいじめへの対策が必要である。	まなび・子育て	意見反映	P5 教育-6
15	仕事や企業を知るというよりも、知った上で何か興味を持ってもらうことが教育の点では重要であるため、表現の工夫をしていただきたい。	まなび・子育て	意見反映	P5 教育-9
16	障害のある児童・生徒と地域住民との交流の充実を図るため、地域社会福祉協議会、民生委員に働きかける必要がある。	まなび・子育て	記載済み	P6 教育-15
17	国中と郡内の科学への取組の格差解消の方法として、県立科学館の郡内地区への設置を希望する。	まなび・子育て	記載済み	P6 教育-18
18	「子どもの啓発活動だけではなく、親を含めたスポーツ振興」中、「親」を「大人」としていただきたい。	まなび・子育て	意見反映	P6 スポーツ-1
19	学校教育の中で、トップアスリートの試合を見せ、スポーツの楽しさを体感する取り組みを推進していただきたい。	健やか・快適環境	記載済み	P6 スポーツ-3
20	2020年のオリンピックに向けて、子どもの体力、少子化、高齢化、ツーリズム、観光、誘致について、スポーツ関係のところに載せてもらえればありがたい。	まなび・子育て	意見反映	P6 スポーツ-3
21	県立文化施設関係で、「県立美術館の取り組みについて」に、県立文学館も入れていただきたい。	まなび・子育て	意見反映	P6 文化施設-2
22	「暴力団の構成員に」をもう少しやわらかい、幅広い意味を取り込んだ表現にしていきたい。	まなび・子育て	意見反映	P6 その他-2
23	「若者が県外に転出するのは、学びたい学科や仕事が県内にない」と言い切りにすること、それらを増やしていくことをストレートに表現することに少し違和感がある。	まなび・子育て	意見反映	P6 その他-5

## 第5回部会 委員発言要旨

No.	発言要旨	部会	区分	頁等
<b>5 健やか・快適環境部会</b>				
24	介護分野の人材不足について、「従事者のキャリアアッププランの提示」、「研修機会の確保」、「研修センターの支援」など、様々な手段による人材確保が必要である。	健やか・快適環境	意見反映	P6 福祉介護-1
25	県民への認知症の理解を深め、地域で認知症患者をサポートしていく必要がある。	健やか・快適環境	意見反映	P7 福祉介護-4
26	共生社会とあるが、地域共生社会の実現である。地域のあらゆる人たちが支え合うというような表現としていただきたい。	健やか・快適環境	意見反映	P7 福祉介護-5
27	空き家の処分について、連携という内容が入るとよい。	健やか・快適環境	記載済み	P7 空き家-1,2
28	子供のがん教育については、健康教育の中で県独自の工夫をしながら進めていただきたい。	健やか・快適環境	意見反映	P7 健康医療-2
29	「富士五湖地域をはじめとする薬剤師不足」を「全県下に及ぶ」とし、また、在宅医療には医師や看護師、介護士など20以上の関連業種があるので、これらを含めた形で整理していただきたい。	健やか・快適環境	意見反映	P7 健康医療-4
30	薬学生が県内に就職した場合に、奨学金返還助成制度のように奨学金の一部を助成してほしい。	健やか・快適環境	意見反映	P7 健康医療-4
31	在宅医療については、多職種連携の推進が必要である。	健やか・快適環境	意見反映	P7 健康医療-5
32	薬剤師や医師、訪問看護師、在宅医療に関わる人たちなどと十分に連携しながら進めていくことが必要。	健やか・快適環境	意見反映	P7 健康医療-5
33	子どものアレルギー対策について、福祉と教育が連携して取り組む必要がある。	まなび・子育て	意見反映	P7 健康医療-6
<b>6 安全安心・交流基盤部会</b>				
34	災害情報メールの発信について、受信者数の拡大や分かりやすい内容にする工夫などが必要である。	安全安心・交流基盤	意見反映	P9 消防防災-6
35	福祉避難所の指定や備蓄は市町村対応であるが、災害時に機能するようその重要性・必要性を周知する必要がある。	まなび・子育て	意見反映	P9 消防防災-7

## 第5回部会 委員発言要旨

No.	発言要旨	部会	区分	頁等
36	全県において、同時期に防災の意識づけができるような取り組みを検討する必要がある。	安全安心・交流基盤	意見反映	P9 消防防災-8
37	交通問題については、事業主体が市町村だと思うので、「市町村と連携強化」という文言が必要である。	健やか・快適環境	意見反映	P9 交通-5
38	県内から通学するのは大学だけではなく、専門学校や高校などもあるのではないか。	安全安心・交流基盤	意見反映	P9 その他-2
39	県外から山梨の大学等に通学する学生を通じて、豊かな自然や育児環境などの情報を発信してもらうような取り組みが有効である。	安全安心・交流基盤	意見反映	P9 その他-3